

# 令和元年度 学校関係者評価報告書

学校法人 佐藤栄学園  
専門学校 埼玉自動車大学校

## 1. 目的

学校関係者評価は以下のことを目的として実施するものとする。

- ①自己評価結果の客観性・透明性を高める。
- ②専修学校と密接に関係する者の理解促進や連携協力による学校運営の改善を図る。
- ③学校は評価結果を改善方策の検討において活用し、次年度の重点目標の設定や学校運営や教育活動などについて具体的に改善を図る。

## 2. 学校関係者評価委員

前田高世	保護者	埼玉自動車大学校親交会	会長（委員長）
早川聡子	保護者	埼玉自動車大学校親交会	副会長
遊間尚美	保護者	埼玉自動車大学校親交会	副会長
細井和弘	第27期卒業生	株式会社オートガレージKAZU	
原島政幸		有限会社Car Body Shop Vicky	代表取締役

## 3. 学校関係者評価委員会の開催状況

- ・日時：令和2年6月12日（第1回委員会・書面会議）  
令和2年6月23日（第2回委員会・書面会議）

## 4. 学校関係者評価委員会報告（評価する点、改善点、要望等）

### （1）教育理念・目的・育成人材像

- ・建学の精神「人間是宝」、校訓「徳・技・知」の理解度も高く、時代の流れとともにプロフェッショナルな人材育成の取り組み方に感銘を受けております。

### （2）学校運営

- ・近年のテクノロジーの発展により、学校の魅力や課題を紹介するホームページやSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）などで常に最新の情報を発信し共有することが望ましいと考えます。

### （3）教育活動

- ・女性教員の採用検討。自動車に興味のある女性はいますが、「整備」となると、まだ男性の仕事という印象が社会的には根強くあります。優れた女性教員を採用することで、学校全体の印象が変わり、女子学生の確保にも繋がる

のではないのでしょうか。

- 新型コロナウイルス感染症の関係で、海外・国内での研修が出来なくなる可能性があり、講習などそれ相応の対応を考える必要がある。

#### (4) 学習成果

- 1級自動車整備士試験の合格率を少しでも上げることは勿論のこと、日々の学習で身につけた知識・技術をより深め、社会に出るときに必要な「自信」をつけさせることが大切である。
- 学生の「やる気(学ぶ意欲)」を向上させるように、卒業生に来校していただき、社会経験や自動車整備士の経験などを、学生と直接ディスカッションできるような機会を設けてはいかがでしょうか。学生は少なからず将来に不安を持っているが、このような取り組みで少しでも軽減すること出来、希望を見失わずモチベーションをアップ出来るのではないのでしょうか。

#### (5) 学生支援

- クラス担任制により、個人の進路相談や日々の学習相談、生活相談にも対応して、極め細やかな学生対応が出来ており、今後も継続されることを希望します。
- 最近の厳しい経済状況においても安定した就職内定率を維持出来ているのは、一人一人に極め細やかなサポートが施されている結果だと思えます。
- 将来、長く健康的に仕事を続けられるようにするには、自身で健康管理(からだのメンテナンス)方法を取得していることが重要だと思えます。実習前のストレッチ(ラジオ体操)など実施してはいかがでしょうか。

#### (6) 教育環境

- 学ぶ意欲を引き出してくれる施設設備が充実しており評価いたします。今後も整備、板金、塗装、カスタマイズが出来る実践的な技術を高度なレベルまで引き上げられる環境に期待します。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けてのオンライン授業ですが、もう少し早期から実施出来ていれば良かったと思えます。
- 新型コロナウイルス感染症対策と熱中症予防に対する取り組みをお願いします。

#### (7) 学生の受入れ募集

- オープンキャンパスなど、体験型イベントが多く、学校の雰囲気などが肌で感じられることが出来、とても良いと思えます。更に、女子学生の受入れの体制のアプローチが必要だと考えます。
- 自動車整備士のイメージアップが必要ではないのでしょうか。(自動車のドク

ターなど) インターネット動画配信サービス (Youtube など) の活用も検討してはいかがでしょうか。

(8) 財務

- 適正に運営されている。
- 関係者の皆様のご尽力で、有効かつ妥当なものとなっているが、新型コロナウイルス感染症の影響による日本経済の変化に対応すべく尽力していただきたい。

(9) 法令等の遵守

- 日頃の業務を遂行する上で、各自が常に法令等の遵守を意識し、コンプライアンスの推進に取り組むために、必要な情報を共有できる学校運営をお願いしたい。

〈令和元年度の取組状況〉意見・改善点

- 学生一人一人の適性や能力を把握し、就職が決定するまでの支援をし、職業意識の高揚を図るとともに、企業組織やビジネスの理解が出来るようなサポートをこれからも引き続き、明確にアピールしていければと思います。
- 新型コロナウイルス感染症に対する感染予防および拡散防止を徹底し、学生の学びを止めないようにお願いしたい。
- 人は人に魅力を感じて心を動かされます。この学校の魅力は、教職員の方々の人間性の魅力にあると思います。(学生や保護者が学校を選ぶときにも重要なポイントです。) どうぞ、多いに教職員ひとりひとりをアピールしてください。

以 上